

應典院で

# “おてら終活カフェ”

はじめます！

～第一回：生前契約について～

～お寺で「人生の終わり」について考えてみませんか？～

参加費：無料  
どなた様も  
お気軽に  
お越し下さい

[初回] ▶▶ 6月19日(火) PM14:00～PM15:30

[会場] ▶▶ 浄土宗應典院2階 気づきの広場

ゲスト：NPO法人りすシステム 代表理事 杉山歩様

「終活」という言葉は、今や目新しいものではありません。  
しかしながら、一体何を考え、何をしていくものなのかについては、  
まだまだわからないことばかりです。  
墓地を見おろす気づきの広場で「終活」について、  
ゲストの方々とともにざっくばらんに聞いたり喋ったり、  
緩やかな時間を定期的にご用意します。※次回：7月17日（火）午前  
お寺である應典院で、「人生の終わり」について考えてみませんか？

==== 詳細・事前申込は、應典院HPにて⇒

<http://www.outenin.com>



お問い合わせ

TEL 06-6771-7641

MAIL info@outenin.com

主催：浄土宗應典院



「おてら終活カフェ」第一回は、NPO法人りすシステム代表理事である杉山歩様をゲストに招き、生前契約の仕組みについて分かりやすくご説明いただきます。

当日は大蓮寺・應典院住職の秋田光彦と大蓮寺副住職・應典院主幹の秋田光軌をコメントーターとして、皆さまにお茶を召し上がっていただく「カフェ」形式として開催致します。どうぞごゆっくりお過ごしください。また、皆さまからのご相談やご質問などをお受けする時間も設けております。

～「りすシステム」とは～

「リビング・サポート・サービス・システム」の略で、開設以来すでに25年あまりの経験を持つ、業界のパイオニアとして牽引されてきた団体です。

「入院が必要だけれど付き添いや保証人がいない」

「独居で怪我をして動けなくなったらどうしよう」

「万が一自分が死んだらどうなる？」

というようなご相談を受けたことから様々なサービスを開始され、2000年11月に生前契約の受託機関として、NPO法人に組織変更されました。

～「生前契約」とは～

困った事に対して、家族や親戚と同じ思いで手助けをする社会的・経済的な互助組織です。ご葬儀だけでなく、生前に困っている入院や老人ホームの保証人を引き受けて欲しいなど、思いを形にする契約です。契約が正しく実行されたかどうかは、第三者機関である決済機構にてチェックされます。

人は、いつ、どこで、どんな災いに遭遇するかわかりません。

十分な判断能力のあるときに、自分の意思で、死後のことや万一判断能力をなくしたときのことを考えておくことが必要な時代になりました。

その結果、どんな時にどんな支援が必要か、を決めて契約しておくのが「生前契約」です。これからの新しい時代を生きていく私たちには、「自分らしい生き方」の選択と同時に、様々な事態に備えておくことが必要となってきています。

～ゲストプロフィール～

杉山歩さま(NPO法人りすシステム代表理事)

東京都出身。日本大学文理学部社会学科卒業。

1993年、生前契約システム立ち上げから、りすシステムに関わる。

4年ほど大阪で生活している間、会報誌『りす俱楽部』の編集を行う。

2000年、長女の小学校入学を機に、本格的にりすシステムの事業に携わる。

2008年、生前契約創立者である父・松島如戒より代表職を引継ぎ現在に至る。